

シニアのためのパソコン＆スマートフォン広場(その151)

Windows 11の起動トラブルを自動回復する(クイックマシンリカバリー)

通常、パソコンの電源を入れたとき、最初にパソコンメーカーのロゴマークが1~2秒間表示された後Windowsが起動しますが、Windowsが起動できないなどのエラーが発生した場合、パソコンを自動で復旧・回復する「クイック マシン リカバリー(Quick Machine Recovery:QMR)」という機能が“Windows Update”によって段階的に提供されてきましたが、2025年12月時点で殆どWindows 11に搭載されています。

この機能は、パソコン(Windows)がクラッシュして起動できない状態になった場合、パソコンを修復するための修復ログをマイクロソフトへ自動送信して分析し、解決策が見つかればダウンロードして問題個所を修復して再起動してくれます。

「クイック マシン リカバリー」機能を有効にするには、予め以下の手順で設定しておく必要があります。



<設定手順>

- ① 「スタート」をクリックする。
- ② 「設定」をクリックする。
- ③ 画面左列の「システム」をクリックする。
- ④ 画面右側を下方にスクロールして、「回復」をクリックする。

- ⑤ 「回復オプション」の、「クイックマシンリカバリー」の右端にある“>”をクリックし、「クイックマシンリカバリー」と、「解決策を自動的に確認する」のスイッチを右にスライドさせて「ON」にする。
※ パソコンによって、既に「ON」になっている機種があります。



※「ソリューションを探す」とは、1回で修復できない場合、確認を繰り返す回数を指定する項目ですが、変更してもWindows 11のエディションがProfessionalの場合、(推奨値)の1回に戻ります。

以上